



猪苗代・翁島・千里地区の新成人

# 成人おめでとうございます

## 平成 29 年町成人式



月輪・長瀬・吾妻地区の新成人



前後町長から賞状を受ける  
杉田さん(左)

## Pick Up

今月のイベント

いなわしろ美味しい  
お米コンテスト

「第2回いなわしろ美味しいお米コンテスト2016」は1月12日、JA会津よつば猪苗代中央支店で行われました。

コンテストは、いなわしろ天のつぶといなわしろひとめぼれの2部門で実施。町内の米生産者延べ16人が出品しました。1次、2次審査を通過した各5点を審査委員長の五十嵐孝夫JA会津よつば専務ら10人の審査員が最終審査の試食を行い、食味や香りなどを評価しました。審査の結果、いなわしろ天のつぶ部門で杉田透さんと土屋勇雄さんが金賞を受賞しました。

表彰式で前後公町長は「コンテストは町内生産者の米づくりへの意欲向上につながり、町が美味しい米の産地であることを広くアピールできる」とあいさつし、受賞者に表彰状を手渡しました。両部門で金賞を受賞した杉田さんは「食味値の向上など、さらなる改良に努めていきたいです」と話しました。受賞者は次のとおりです（敬称略）。

【いなわしろ天のつぶ部門】  
▼金賞Ⅱ杉田透、土屋勇雄▼優秀賞Ⅱ鈴木英次、鈴木範政、会津猪苗代カンダファーム  
【いなわしろひとめぼれ部門】  
▼金賞Ⅱ杉田透、長谷川吉徳、会津猪苗代カンダファーム▼優秀賞Ⅱ佐藤一則、阿部厚志

まちの応援マガジン いなわしろ

## 広報猪苗代

Feb.2017  
2  
No.676

### 今月の表紙



猪苗代湖・天神浜付近の湖岸に現れた自然が作る冬の芸術しづき氷。強く冷たい西風にあおられ、木の枝についた氷がまるで折鶴のように見えました。冬の風物詩が磐梯山と猪苗代湖を見つめています。

【撮影日】 1月20日  
【場所】 天神浜付近

## Contents — 【目次】

- 02 Pick up
- 03 成人おめでとうございます
- 06 特集 野口博士の恩師 小林栄
- 10 まちのわだい
- 12 笑顔でこんにちは／スクールトピックス
- 14 いなわしろタウンページ
- 22 暮らしの情報広場
- 24 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー



# 二十歳の決意

その昔、男子の成人を示す儀式として「元服」がありました。今日の成人式のルーツは、終戦間もない昭和21年11月22日に埼玉県蔵町（現蔵市）で行われた「青年祭」と言われています。今を生きる喜びと未来に抱く希望に満ちた若者たち。新しい門出を迎えた新成人の決意をお伝えします。



1\_ 色鮮やかな振袖を身にまとい友人と記念撮影をする新成人たち。懐かしい思い出話や近況報告など話題は尽きない  
2\_ 出席者席では希望に満ちた晴れやかな表情が見られた  
3\_ 前後町長から成人証書を受ける月輪地区代表の齋藤涼さん  
4\_ 新成人としての宣誓書を読み上げる古川公望さん



長谷川 遥陽 さん

今日の成人式を迎え、これまで育ててくれた家族に感謝の気持ちを伝えたいと思います。品のある大人になりたいです。



安部 晃史 さん

千葉県の大学で土木関係の勉強をしています。猪苗代町の人たちの人柄が好きなので、将来は地元に戻って働きたいです。

## 町内143人が新成人に

平成29年の町成人式は1月8日、学びいなかで執り行われ、男子83人、女子60人の計143人が新成人として晴れの門出を迎えました。

会場となった学びいなかでは、旧友との再会に喜ぶ声が響き渡り、背広や色鮮やかな振袖を身にまとった新成人とその家族らが記念撮影をする姿などが見られました。

式では、前後公町長が「成人として、権利と義務が与えられると同時に社会人として責任ある行動が期待される。一人一人が目標を持ち、若さと情熱、揺るぎない信念と自信を抱き続けながら、自らの人生を切り開いてください」と式辞を述べました。

町内6地区ごとに新成人の名前を呼び上げ、各地区の代表者に前後町長がそれぞれ成人証書と記念品を手渡しました。

長沼一夫町議会議長、小檜山善継県議が祝辞を述べた後、新成人代表の古川公望さんが「私たちが中学生のころに発生した東日本大震災は、尊い命や財産を奪い、それまで何気なく使っていたライフラインを麻痺させてしまいました。加えて、原発

事故により今もなお、大勢の人が不自由な生活を余儀なくされています。しかし、震災から学んだことを後世に伝えることは、新成人に課せられた使命の一つであると気づきました。私は地元の金融機関で働いています。就職して間もないころは、分からないことがばかりで不安と緊張の連続でした。今は、お客様の笑顔や励ましの声に勇気づけられ、自信を持って仕事をしています。そして、心のつながりこそが、お金では得ることができない最大のライフラインであると実感しました。笑顔と真心を町中に広められる社会人になれるよう歩んでいきます」と誓いの言葉を述べました。

新成人へのインタビューでは、これからの人生や未来に向けた決意を聞きました。

## 新成人から決意をひと言

晴れの門出を迎えた新成人に将来に向けた今の気持ちをインタビュー。一部を紹介します。



阿部 竜平 さん

現在は学生として勉強や水上スキーに励んでいます。みんなから尊敬される人間になれるよう、男を磨きたいです。



外島 七緒 さん

保育士として社会人の一員になりました。まずは仕事を一生懸命頑張って、これまで育ててくれた両親に恩返しをしたいです。



穴澤 怜奈 さん

将来どんな職業に就くか、これからじっくり考えたいと思います。立派な大人になって両親に親孝行できるようにになりたいです。



長谷川 元気 さん

地元の会社で働いています。成人としての自覚を持ち、青年会などの地域行事を通じて、町を盛り上げていきたいです。



渡辺 春花 さん

今年から社会人の一員になります。上京し東京で働くことができるのも両親のおかげなので、恩返しができるよう頑張りたいです。